

【令和五年度 第二学期始業式を迎えて...】

あつという間に夏休みが終わり、今日から二学期です。南中生のみなさんにとってはどんな夏休みでしたか。きっといろいろな学びがあったことでしょう。私自身もみんなの試合にたくさん応援に行かせてもらうことができ、素晴らしい場面をたくさんたくさん観ることができました。葛北大会では県大会出場をかけた、どの部も頑張っていましたね。見事県大会出場を果たしたサッカー部、ソフトテニス部、柔道部、バドミントン部、個人でも、水泳、卓球、柔道、陸上、男女ソフトテニス部が見事に県大会の切符を勝ち取り、栄光の舞台に立ちました。「中学生の試合は何が起るかわからない。最後まで自分たちの気持ちを鼓舞し続けられた者が納得のいく結果が得られる」と以前書きましたが、関東大会、全国大会と駒を進めれば進めるほど、それは大きくなるのではないかと、全国大会の会場で改めて感じました。

どんなことでも「強い信念を持つこと」、これは忘れてはならないのです。仲間たちと一緒に笑ったり、涙したり、喜んだり、悔しがったり、この夏得られたものはとても大きい。その一つ一つの思い出を糧として、次のステップへと

駒を進めていきましょう。次なる活躍を心から期待し、応援しています。

さて、先日の課題提出日に、校長レポートを提出に来てくれた三年生がいました。これも嬉しかったのですが、そのテーマがまた素晴らしいだったので紹介します。『**今年の阪神が**

強い理由』、私もこのようなテーマに接するのは初めてでしたが、これがとても面白い。作者なりに、大変論理的に分析されていました。結びの言葉を一部紹介します。『...今回のように何か好きなものをいじり深く研究するのはとてもやりがいがあった。これからのタイガース、まだまだ油断はできない。2021年シーズンは首位独走からまさかのヤクルトに逆転優勝されるなど悲劇もあった。だが、今シーズンの阪神の強さはまさしく本物だ。このまま優勝目指して走りきってほしい！頑張れ阪神タイガース！』筆者の阪神愛が伝わってきますね。

「好きこそものの上手なれ」ともいわれます。自分の好きなものを見つけ、そこから学びに入っていくことは、とても素晴らしいことだと思います。野球の分析でも、実は数学の計算、確率や理科の知識がふんだんに使われています。どこかでどんな役に立つかわからない。そんな勉強の基礎を学ぶのが今なのです。さあ、二学期も勉強を頑張りましょう。来週は実力テストがあります。夏休みの学習の成果を試すこともできますね。みんなの努力がどれくらい結果に表れるのか、楽しみです。

【体育祭へ向け、全力で臨もう！】

今年は何年になく暑い夏休み、そして始業式になりました。そんな中でも、みんなが楽しみにしている体育祭に向けて、三年生の応援団を中心に、すでに準備が始まっています。何としても成功裏に終わらせたいのですが、尋常ではない暑さが行く手を阻もうとしています。開催方法や内容を工夫して、できるだけ種目数等は変えずに実施したいと考え、体育科の先生方が中心になって検討していただいています。しばらくはとにかく猛暑が続くとの予報です。みなさん自身も体調管理に十分注意をして日々の生活に臨んでください。下校時間等も早めに変更することもありますので、家では十分な睡眠としっかりと食事を取ることをお願いします。また、水筒や帽子の用意はもちろんですが、着替えや汗拭きタオル、濡れタオルなども用意しておくとういでしょう。せつかく楽しみをしていた体育祭の準備のために体調を崩してしまっては何にもなりません。今から体調管理に万全の注意を払って、南中生全員の力を合わせて体育祭を成功へと導きましょう。

一人ひとりの活躍に、心から期待しています。二学期も南中生全員で盛り上げていきましょう！ FIGHT!!

